

Premiere Pro 「テープベースのワークフロー廃止」に関するご案内

UltraStudio シリーズ をご利用のお客様へ

1. 本案内について

Adobe社は2023年10月11日、Premiere Pro における「テープベースのワークフロー」のサポート終了を発表しました。これに伴い、Premiere Pro バージョン24以降では、デッキコントロールおよびキャプチャ機能が削除されています。本書は、当社にて UltraStudio シリーズ をレンタルされるお客様に向けて、その影響と、従来どおり映像を取り込むための代替手段をご案内するものです。

2. 廃止された機能

テープベースのワークフローには、テープからの映像のキャプチャ、Premiere Pro への取り込み、テープへの書き出し（DVCAM／miniDV／HDCAM など）が含まれます。これらは Premiere Pro 24以降ではご利用いただけません。従来これらの機能を用いていた作業は、下記の代替手段への移行が必要です。

3. UltraStudio シリーズ への影響

UltraStudio シリーズ は、SDI／HDMI 信号をコンピューターに取り込む（キャプチャ）、または再生・モニター出力を行うための製品です。

- ・映像を取り込む用途でご利用の場合：Premiere Pro 24以降の「取り込み」からは直接キャプチャが行えません。下記4項の代替手段をご利用ください。
- ・再生・出力（モニタリング等）のみでご利用の場合：本廃止の影響は受けません。

4. 取り込み（キャプチャ）を行う場合の代替手段

以下のいずれかの方法で、従来同様の取り込みが可能です。

(1) Blackmagic Media Express を使用する（推奨）

Media Express は、DeckLink／UltraStudio 製品に無償で同梱されるキャプチャ・再生ソフトです。Desktop Video をインストールすると併せて導入されます。Media Express で収録したファイルを Premiere Pro に読み込んでご編集ください。ソフト単体ではキャプチャを行えない Premiere Pro 24以降や Final Cut Pro などでも、この方法で取り込みが可能です。

(2) DaVinci Resolve を使用する

Blackmagic Design の DaVinci Resolve（無償版あり）でも、UltraStudio シリーズ を用いた映像の取り込みが可能です。

(3) Premiere Pro 23 以前を使用する

Premiere Pro 23 以前のバージョンでは、従来どおりキャプチャ機能をご利用いただけます。どうしても Premiere Pro 上で直接取り込みたい場合の選択肢となります。

5. ご使用前の準備（Desktop Video のインストール）

UltraStudio シリーズ のご使用には、お客様ご自身の PC へ Blackmagic Desktop Video のインストールが必要です。下記サポートページの「最新のダウンロード情報」よりダウンロードのうえ、インストールをお願いいたします。

ます。なお、Desktop Video のバージョンと本体ファームウェアのバージョンが一致していない場合は、起動時に表示される案内に従ってファームウェアを更新してください。

6. 参考リンク（公式情報）

- Adobe：Premiere Pro でのテープベースのワークフローの廃止
<https://helpx.adobe.com/jp/premiere-pro/kb/retiring-tape-based-workflows.html>
- Blackmagic Design：キャプチャー・再生（Desktop Video ダウンロード）
<https://www.blackmagicdesign.com/jp/support/family/capture-and-playback>
- Blackmagic Design：Media Express
<https://www.blackmagicdesign.com/jp/products/decklink/mediaexpress>